

休日 当番医 9時～17時

12月	3日(日)	山口医院	平作町	24-1811
	10日(日)	富岡クリニック	小名浜大原	85-5770
		呉羽総合病院	錦町	63-2181
		かとう内科クリニック	常磐西郷町	72-0072
		いづかクリニック	小名浜中町境	52-2225
	17日(日)	矢吹病院	佐糠町	63-1818
		いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188
		山口医院	平作町	24-1811
		門屋整形・内科	小名浜鳥居北	54-4047
	24日(日)	呉羽総合病院	錦町	63-2181
さかもと内科胃腸科クリニック		常磐関船町	72-2022	
洋向台クリニック		洋向台	55-5150	
呉羽総合病院		錦町	63-2181	
30日(土)	常磐病院	常磐上湯長谷町	81-5522	
	山口医院	平作町	24-1811	
	磐城中央病院	小名浜南富岡	53-3511	
	こうじま慈愛病院	錦町	63-5141	
31日(日)	小松医院	遠野町	89-2041	
	あべクリニック	久之浜町	79-0030	
	かしま病院	鹿島町下蔵持	58-8010	
	榎田病院	植田町	63-3202	
1月	1日(月)	さいとう内科クリニック	佐糠町	77-1001
		かもめクリニック	草木台	28-1010
		中村病院	小名浜大原	53-3141
		呉羽総合病院	錦町	63-2181
	2日(火)	緑川内科クリニック	錦町	68-6415
		大楽クリニック	常磐白鳥町	85-5916
		小名浜生協病院	小名浜岡小名	53-4374
		いわき南クリニック	植田町	77-1663
	3日(水)	呉羽総合病院	錦町	63-2181
		かたよせウイメンズクリニック	常磐西郷町	42-4135
石井脳神経外科・眼科病院		小名浜林城	58-3121	
花田内科クリニック		錦町	62-5000	
7日(日)	矢吹病院	佐糠町	63-1818	
	根本内科胃腸科医院	常磐湯本町	43-4100	
	高坂脳外科クリニック	内郷宮町	85-0333	
	山口医院	平作町	24-1811	
8日(月)	みちや内科胃腸科	小名浜住吉	58-4180	
	こうじま慈愛病院	錦町	63-5141	
	常磐病院	常磐上湯長谷町	81-5522	
	石井正記念石井医院	小名浜本町	54-5330	
14日(日)	いわき草木台総合クリニック	草木台	28-1145	
	須田医院	小島町	27-6060	
1月	こじま内科	遠野町	74-1500	
	小林胃腸科・肛門科医院	小名浜元分	53-4466	
1月	榎田病院	植田町	63-3202	
	いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188	

※症状によっては、専門外となる場合がありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

日曜 小児専門当番医 9時～12時

12月	3日	相原小児科医院	内郷御殿町	26-5551
	10日	やまぎわこどもクリニック	郷ヶ丘	28-8686
	17日	森のこどもクリニック	植田町	38-7227
1月	7日	あおぞらキッズクリニック	小名浜大原	85-5439
	14日	いわき草木台総合クリニック	草木台	28-1145
1月	7日	むらまつ小児科	常磐関船町	72-0707

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関または消防テレホンガイド(☎050-1808-6119)へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

休日 診療協力医

【内科】
須田医院 (小島町)
8時30分～12時 ☎27-6060

12月	10日、24日、30日
1月	14日

草野医院 (小川町)
9時～12時 ☎83-0064

12月	30日
-----	-----

【脳神経外科】
高坂脳外科クリニック (内郷宮町)
9時～17時 ☎85-0333

12月	30日
-----	-----

【泌尿器科】
常磐病院 (常磐上湯長谷町)
9時～15時 ☎81-5522

12月	3日、10日、17日、30日・31日
1月	1日・2日・3日、8日、14日

【眼科】
中央台たなか眼科 (中央台高久)
9時～14時 ☎29-1722

12月	3日、10日、17日、24日
-----	----------------

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。
※診療の受け付けは、診療終了時間の30分前までとなります。

休日夜間急病診療所【内科・小児科】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
平日：20時～23時 土曜日：19時～23時
日曜日：14時～18時、19時～23時
祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの検査については、市ホームページ、または電話で確認してください。

休日救急歯科診療所

総合保健福祉センター内 ☎27-8620
日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時
(受付終了時間15時30分)

県子ども救急電話相談 ☎024-521-3790または#8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

県救急電話相談 ☎024-524-3020または#7119 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 24時間対応

●かかりつけ医を持ちまじょう

●「なんびく」相談はやまじょう

●救急車は適正に利用しまじょう



市民の健康教室

提供・問い合わせ
いわき市医師会 ☎38-4201

40歳過ぎたら眼底検査を

「40歳過ぎたら、眼底検査を受けるのだ！」2023年度のACジャパンのテレビ広報でアニメキャラクターのパパが訴えています。視力検査だけでは、目の病気の存在はわかりませんから、眼底検査の重要性をパパは伝えたいのです。

眼底とは球状の眼球の底(奥)のことで、肉眼では直接見えません。また、ここでいう眼底検査とは散瞳(目薬で瞳孔を開いた状態)して眼底検査用レンズを用いて行われる方法のことで、眼底の隅々まで観察することができます。無散瞳で受ける眼底検査や眼底写真撮影は、一部分だけを観察する簡易検査です。

例えば、日本人中途失明の原因疾患第1位となった緑内障では、加齢や眼圧などをはじめとする様々な原因から視神経が弱り、視野が欠けていきます。この一度欠けた視野は元には戻りません。眼底検査では視神経乳頭の陥凹(くぼみ)の拡大やこれに伴う網膜の色の変化がわかります。ご自分で視野の異常を感じたときには、すでに末期の状態というケースが少なくありません。

人生100年時代、40歳を過ぎたら定期的に眼底検査をはじめとする目の検査を受けて、生涯楽しい世界を見続けましょう。「見えていることは当たり前ではないのだ！」

形成外科医療録⑨

女性と形成外科

以前にも取り上げましたが、乳がん摘出後の乳房再建や副乳などが形成外科の扱う事例です(乳がんや副乳は男性にも発症します)。乳頭が皮下に埋もれてしまう陥没乳頭も、妊娠出産を控える女性にとっては重要な問題です。

女性は子宮・卵巣・卵管といった内性器が腹腔内にあるので、手術で腹部を切開することが多くなります。ほとんどが縦切開で、臍下から下腹部にかけて、直線に切開します。この手術痕が、のちに肥厚性瘢痕やケロイドになる方が一定数おられます。帝王切開の際に、目立たないようにと横切開を選択される方もいますが、それでも瘢痕やケロイドになることがあります。もちろん、この肥厚性瘢痕やケロイドの治療も形成外科の分野となります。

外性器にも悪性腫瘍が発症します。腫瘍摘出を婦人科医や外科医があたり、その後の再建として形成外科が連携することもあります。

余談ですが、診療報酬では、皮膚腫瘍・皮下腫瘍を摘出する際に、露出部と露出部外(非露出部)という区分けがあります。これは、簡単に説明すると半袖半ズボンの着衣の際に、皮膚が露出する部分が露出部、服で覆われた部分が露出部外ということで、報酬に若干の差がつくようになっています。性差による区別はありません。

けんこうQ&A 循環器科⑨

「心不全」を理解し、防ぎ、守り、共に生きるために知っておくべきこと

Q 人生会議について、もう少し詳しく教えてください。

A 人生会議(ACP)は、インフォームド・コンセントが同意書をとることだけでなく、延命処置の有無などの事前指示の文書を作成することのみではありません。意思決定能力低下に備えての対応プロセス全体を指します。患者さんの価値を確認し、個々の治療の選択だけでなく、全体的な目標を明確にさせることを目標にしたケアの取り組み全体のことを示しています。患者が治療を受けながら、将来(多くの慢性疾患の終末期がそうであるように)もし自分に意思決定能力がなくなっても、自分が語ったことや書き残したのから自分の意思が尊重され、医療スタッフや家族が、自分にとって最善の医療を選択してくれるだろうと患者が思えるようなケアを提供すること、そしてそのプロセス自体を指します。すなわち、一度決めたからといって覆せないものではなく、むしろ病状の進行や変化によって変わっていくものと理解して、話し合いを継続することが重要です。

かかりつけ医の紹介・相談は、医師会事務局へ(ホームページURL <https://www.iwaki.or.jp>)